

湘南大庭地区社会福祉協議会

福祉のたより



90



育てよう 広げよう 福祉のこころ

社会福祉協議会（略して「社協」）は、私たち地域住民が自主的に参加して組織をつくり、活動に必要な資金を調達し、お互いに役割を分担し協力して活動を行い、地域の福祉を増進することを目的とする民間団体です。

私たちの社協を私たちの手で協力して育み、湘南大庭地区を福祉のゆきとどいた地域にしようではありませんか。

・湘南大庭地区の人口/31,511人 ・世帯数/13,499世帯（2023年11月1日現在）

事務局/湘南大庭市民センター 電話（87）1111



余った食品は ありませんか？

まだ消費できるのに、廃棄される食品を
寄付しませんか！

藤沢市フードドライブ
市民センター・公民館
随時受付

市民（個人）からの寄付

市役所本庁舎
「毎月」第1月～金曜に回収

地域からの寄付

- 工場・店舗・農家
- 福祉事業所
- 学校法人・協会
- 地域活動団体

フードバンクふじさわ
市食品保管・仕分け

フードパントリー拠点

支援必要者へ配布

市内 5か所

- 湘南大庭地区（ほっと舎）
- 藤沢駅北口（ヨロシクまるだい）
- 村岡地区（きらり）
- 城南地区（かるがも）
- 長後地区（エール）



この箱なーに？

湘南大庭市民センター
にある受付箱だよ



受け取りできる食品

以下の条件を満たすもの

- ・ 常温で保存できる
- ・ 開封されていない
- ・ 賞味期限が明記され、残り1か月以上ある（できれば2か月以上）

例：



※ただし、アルコール類、賞味期限の記載がないもの（米等を除く）、外装が破れているものは受け取り出来ません。

湘南大庭 交流スペースほっと舎

2016年10月1日、交流スペースほっと舎を開設し、2020年3月に「フードバンクふじさわ」設立時から、ひとり親世帯を限定に食糧品をお渡ししています。

・ 物価高騰になり育ち盛りのお子様を持つ家庭は3食のご飯を食べることができない。

・ 子どもたちにお弁当を作ったご飯でお粥にして食事している等の声を聞きます。

マスコミが報道している現実を目の当たりにしました。

フードパントリーでお渡ししている食糧品は家族を支える食糧品で満たすことはできません。しかし、お菓子は贅沢品で買ってあげられなかった。フードパントリーでお菓子を受け取り、子どもが喜びましたと聞き、子どもの笑顔は親の笑顔につながり、フードパントリーの活動をして良かったと感じる時です。次の時代を担うのは今の子どもたちです。少しでも子どもたちへの安心と幸福につながる活動を目指していきます。宜しくお願い致します。



ロビー販売を再開しました



湘南大庭社会福祉協議会では、主に知的ハンデキャップを持たれている方が、就労・自立に取り組んでいる事業所を応援しています。

事業所で自分たちが作ったパン、麺類、菓子などを、湘南大庭市民センター一階のロビーで、10月から販売を再開しました。

出店事業所、販売日、販売商品は次のとおりです。

- | | | |
|-----------------|-------------|--------------------|
| ・社福)エール湘南 | 第一火曜日 | シフォンケーキ、マドレーヌ、野菜など |
| ・社福)光友会ライフ湘南 | 第二木曜日 第四木曜日 | パン、麺類、豆腐など |
| ・社福)県央福祉会グランツ速原 | 第三木曜日 | パウムクーヘンなど |

★ 地域在学の高校生を中心に地域活性化事業を展開する“マイミライ next”が運営する“コミュニティスペースリエゾン”も同時開催します。(休業の場合あり)



地域活動紹介（睦自治会防災活動）

睦自治会は湘南ライフタウンのバスターミナルの向かいに位置し、266 世帯、696 住民で構成されています。65 歳以上の高齢者率 55%は湘南大庭地区 33%、藤沢市 24%と比較しても非常に高いものです。(2020 年世帯台帳から) そのような状況の中で、睦自治会自主防災組織としては隣近所が協力して助け合う「共助」や「互助」の重要性を認識し防災体制の強化に努めています。

睦自治会の防災組織は「睦自治会役員（任期1年）」「防災リーダー（任期継続）」「月当番（任期1ヶ月）」によって運営されます。防災訓練は防災機器の操作、防災対応の体験を目的とした「防災個別体験訓練」と自主防災組織立ち上げ、発災時の初動対応、安否確認の組織的把握を目的とした「防災組織機能訓練」があります。



これら訓練をする中で私たちは「防災トーク」というスマホアプリを活用して来ました。「防災トーク」とは防災組織の安否確認、発災時の指示・連絡・情報共有を目的とし、地域内防災組織（自主防災組織、マンション管理組合、企業内防災組織、自治体内）を対象としたアプリです。

●地域住民への情報提供、安否確認

「お知らせ」「安否確認（本人／代理回答）」「被災マップ」

●地域住民からの発信

「助けて!」「災害用伝言板」へのリンク

●睦自治会（地域内防災組織）の活動支援

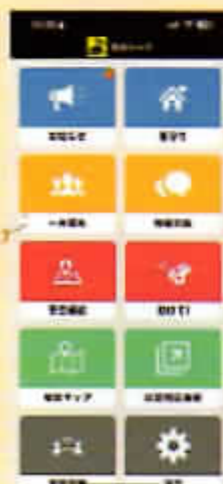
防災委員の「一斉招集」、参集状況確認→戦力確認
防災委員間の「情報交換（文字／音声／画像／PDF）」

●自治体内の防災活動支援

段階的「一斉招集」→組織と招集単位の分離

●自治体と地域内防災組織との連携

自治体担当者と地域の防災委員との「情報交換」
自治体から全住民へ「お知らせ」の投稿



これからも睦自治会は近隣地域の「自主防災組織」「滝の沢小学校避難所」「湘南大庭地区防災協議会」との連携を深め、地域の安心・安全な街づくりの推進を図って行きます



ライフタウン・ジョワ だより 45



お年寄りの日常生活での困りごとや生きがいづくりなどでボランティアの手助けがほしい方
ライフタウン・ジョワ（助輪）にご相談ください

みなみあしがらボランティアセンターが ジョワ活動の視察にみえました

10月11日（水）、南足柄市のボランティアセンター「おたがいさまネット南足柄」の会長以下14名がお見えになり、ジョワの事務所を視察された後、市民センター体育館で研修会を開催しました。

限られた時間での研修でしたが、お互いに活動の現況や課題を説明の後、ジョワとおたがいさまネットの交流の場を設け、和やかな雰囲気の中で有意義な情報交換ができました。



ふるさとまつりでジョワの活動を紹介

10月28日（土）～29日（日）に開催された「第38回湘南大庭ふるさとまつり」の会場においてジョワの活動を紹介するため、今年もパネル展示を行いました。

高齢化が進み、日常生活における困りごとが増加し多様化する中で、ご来場の皆様からはジョワの活動の内容や支援までの手続き等へのご質問が多く寄せられていました。



ボランティアさん募集

あなたの自由時間をボランティア活動に充てて頂けませんか。ジョワにお問い合わせください。

ジョワの活動を支える支援会員、事務局スタッフが不足しています。あなたのお力を貸してください。



福祉ボランティア活動センター **ライフタウン・ジョワ** TEL&FAX 0466-86-1084

事務所 藤沢市大庭 5061-2 イオン藤沢店3F

ジョワのホームページ 藤沢市 湘南大庭ポータルサイト
(愛称) ふらっと湘南大庭

ライフタウン・ジョワ



高齢者対策部会

・令和5年度 敬老お祝い事業

地域の皆様の長寿をお祝いする、敬老お祝い贈呈事業を行いました。

83歳(309名)、88歳(149名)、95歳(34名)、99歳(10名)と101歳以上(14名)の方々に民生委員を通じて、お祝い品(お茶の詰合せ)を児童生徒のメッセージと共にお届けしました。

上記以外の84歳から98歳の方々(1447名)には、お祝いのメッセージを郵送にてお送りしました。

なお、90歳の皆様には藤沢市から、100歳の皆様には藤沢市と本協議会から別途お祝い金をお届けいたしました。



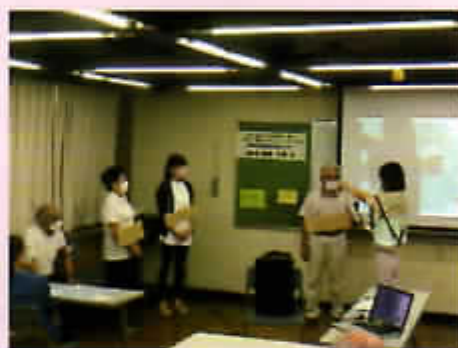
生活改善部会

・消費生活出張講座

8月31日 講演会

藤沢市消費生活センター 相談員 西岡千恭氏
～シニア層を狙った悪質商法～

酷暑にもかかわらず多くの方々にご参加頂きました。還付金等の詐欺、架空請求詐欺、リフォーム工事トラブル、ワンクリック請求トラブル、また通信販売、訪問販売等の注意点についての対処法を、参加者の寸劇を交えてわかりやすく解説して頂きました。



お金の話が出たら、すぐに支払わず、家族や周りの方に相談しましょう
予防に勝る治療なし、周りの方や地域の方々と一緒に知識を備えましょう！
困ったときは藤沢市消費生活センターへ 0466-50-3573(直通)

・介護予防教室

10月19日(木)アロマストレッチ
指導 柳生紫訪子先生

11月2日(木)シニアリズム体操
指導 相良陽子先生

アロマの香りに包まれて
ストレッチ、リラックスタイム！



体を動かし、脳も元気！



第 38 回湘南大庭ふるさとまつり

令和 5 年度のふるさとまつりが 10 月 28 日、29 日に開催され、暖かな日差しの下、大勢の方が来場されました。

28 日は社会福祉協議会の支援により、広場のテントでライフ湘南、エール湘南、グランツ遠藤が自慢の菓子、パン、野菜・小物等を販売しました。人気の商品には行列ができ、即完売したものも多数ありました。午後には、屋外でミュージック オブマインドの演奏があり、大いに盛り上がりしました。



29 日は、市の関係機関等の協力の下、体育室で「なんでも健康相談」が開催され、無料で体組成、血管年齢、握力の測定を行い、その結果を基にしたアドバイスを受けました。中高年の参加者が多く、健康への関心の高さが伺えました。年齢を重ねても健康で自立した生活を送るために、本日のアドバイスを日常生活に生かしていけると良いですね。



健康相談測定の説明



みんな結果に興味津々

事業予定

- 2月 ふれあい ボウリング
- 3月 生活改善部会 講演会
- 3月 新入学児童祝品贈呈

あとがき

以前、認知症の講習を受けたときの講師の話しの中かで、忘れたことを忘れてることは認知症で、忘れたことを思い出せば大丈夫との話を印象的に覚えています。

先日特別講習を受け、認知症についてのテストも無事にクリアし、車の免許の更新ができた後期高齢者の筆者です。